

2月15日(月)

イエス様は私たちのために祈られました



今日の力

2021年2月15日～2月21日

翻訳 阿部 やよい

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

聖書朗読 ヨハネ 17:20～26

わたしは、あなたがたのために祈りました。

ルカ 22:32

十字架に架けられる前日の夜、イエス様は弟子たちに会い、そして彼らの前で祈りました。まず、十字架を明日に控えたご自身のために祈り(1～5節)、そして次に、神のみことばを伝えるために世に送られた弟子たちのために祈りました。そして最後に全ての信じる者たちのために祈りました。(17:20～26)つまり、イエス様は私とあなたのために祈ってくださったのです。

私たちはイエス様の祈りから何を知ることができるのでしょうか？まず、イエス様とお父様が一つであるように、私たちもまたみな一つとなることをイエス様は望んでおられます。周りの人々と私たちが一つになり、互いに愛し合っているのを見ることで、イエス様が私たちの中に生き、父と御子を結んでいる愛を分かち合っているという動かぬ証拠を人々は見るとは、磁石のように、愛は人々をキリストのもとに引き付けます。

次に、イエス様は「あなたがわたしに下さったものをわたしのいる所にわたしといっしょにおらせてください。」(24節)と祈られました。イエス様は私たちがイエス様の栄光を見る場所、御国で私たちがイエス様とともにおられることを望んでおられます。

この世でも、私たちはキリストの栄光を分かち合うのです。(Ⅱテサロニケ2:13～14)御国では、私たちは父の御国で太陽のように輝きわたるのです。(マタイ13:43)

讃美歌 262

祈り 愛するお父様、私たちを愛してください、御霊の力によって私たちをあなた様の姿にかえてくださることに感謝いたします。

私たちのために死んでくださるほど私たちを愛して下さったイエス様のお名前によって、アーメン。

リチャード・エディ
オレゴン州 グレシャム

2月16日(火)

愛とは

聖書朗読 ヨハネ18：1～11

人がその友のためにいのちを捨てるといふ、これよりも大きな愛はだれも持っていません。
ヨハネ15：13

新米ママにとって、数ヶ月もの間不安で苦しい時を耐え、そして最後には新しい命をこの世に送り出す、これには大きな愛が必要となります。そして次は？何が必要でしょうか？日々の生活の中でさえも大きな愛が必要となります。それは眠れない夜や、替えても替えても終わらないオムツ替えに耐えるためです。母親たちはどうしてそれができるのでしょうか？それは母親が子供を愛しているからです。それが愛です！

イエス様がヤコブとヨハネに盃を飲むことができるかと聞いた時、彼らは即座に「できます」と答えました。しかし、彼らは誰に対して「できます」といったのかわかっていませんでした。しかし、イエス様が裏切り者のもとに向かった時、ヨハネは「イエスは、自分の身に起ころうとすることをことごとく承知しておられた」と書いています。イエス様は友が彼を見捨てることを知った上で、ムチを打たれ、屈辱を受け、中傷され、拷問され、想像しうる最も屈辱的な死となることを知った上で、一歩前に出て盃を飲みました。

どうしてでしょうか？それはイエス様の私へ大きな愛ゆえです。それがイエス様の愛です！

讃美歌 II 230

祈り 父なる神、あなた様の愛は底が見えないほど深い愛です。あなた様な常に私たちに愛を示し、その愛で私たちを抱きしめてくださいます。私たちを愛してくださり、ありがとうございます。私の愛が、もっとあなた様の愛のようになりますように。

イエス様のお名前でお祈りします。アーメン。

ドリュー・ベイカー
ノースキャロライナ州 ルイスビル

2月17日(水)

木

聖書朗読 ヨハネ 19：16～20

自分から十字架の上で、私たちの罪をその身に負われました。それは、私たちが罪を離れ、義のために生きるためです。キリストの打ち傷のうえに、あなたがたは、いやされたのです。
Iペテロ 2：24

天地創造で、神はこの地に実をつける木をお造りになられました。他の惑星と違って、この惑星には広大な森があります。テキサス州にある1.5mほどの低木が広がる広大な森から、カリフォルニア州沿岸の高くそびえる赤杉の森まで、アマゾン川沿いの熱帯雨林からシベリアの広大なタイガまで、木は私たちの生活に大きな影響を与えます。木は私たちに食を与え、私たちを日や熱から守ってくれます。木は建築資材となり、私たちが呼吸する空気を新しくします。神が、この新たに生まれ変わった森を見たとき、「よし！」とおっしゃいました。そしてそれが今にも続いています。

創造主でおられる神がご自身を木にかけたという矛盾はどのように説明できるのでしょうか。「キリストは、私たちのために呪われたものとなって、私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。なぜなら、『木にかけられる者はすべてのろわれたものである。』と書いてあるからです。」創造主であられる主が、私たちのために十字架に架かって下ったゆえに、わたしたちは、信仰によって約束の御霊を受けられるようになりました。(ガラテヤ3：13～14)

毎週日曜日の朝、私たちは主の食卓の周りに集まり、イエス様が木に架けられたあの木陰に立ち、神が私たちのためにしてくださった全てを思い出すのです。

讃美歌 II 185

祈り ご在天のお父様、全地であな様の御名が讃美されますように。イエス様がのろわれたものとなることにより、そして御子を信じる全ての者のための永遠の祝福を与えて下さったことに感謝します。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ジーン・ガン
テキサス州 ネダーランド

2月18日(木)

イエスの宣教戦略

聖書朗読 使徒の働き 1:6~11

全世界に出て行き、すべての造られた者に、福音を宣べ伝えなさい。

マルコ 16:15

この世界はとてつもなく大きいです。初期のクリスチャンたちは彼らの時代、どのようにして福音を世に広めたのでしょうか？そして今に生きる私たちは、どのように福音を広めたらよいのでしょうか？初期のクリスチャンたちはまず、彼らが住んでいる場所から、外に出ていきました。多くの者は迫害のため、他の場所へと移りました。しかし、困難な中でさえも、ある時は路上で、ある時は扉の中で、裁きの中にあっても、彼らはキリストのすばらしさを語り続けました。

私は、世界は家のドアの外から始まると思います。私たちがいる場所、これから行く場所、それは私たちが福音を広める場所です。ある時、私は伝道旅行に行く機会がありました。それは神からの賜物です。家の玄関から出れば、私たちは人に会い、友人となり、色々な人々に出会います。そこで、キリストについて、イエ様がどんな方であるかを分かち合ってください。そのチャンスを見逃さないでください。もし、私たちがキリストの話をするのなら、その中で輝いているイエス様の光は暗闇の中で輝くでしょう。

弟子でいるということは、めぐみから湧き出る命を生きること、
そしてめぐみとは、弟子でいるということ
これを知っているものは幸せである

ディートリヒ・ボンヘッフアー

讃美歌 II 80

祈り 親愛なるお父様、あなた様の愛と、私たちの罪を洗い流すためと御国の約束のために血を流された救い主の愛に感謝いたします。みことばを分かち合い、それに触れた人々があなた様とともにいることができるようお助けください。

イエス様のお名前によって祈ります。アーメン

セラーズ・クレイン JR

テネシー州 ヘンダーソンビル

2月19日(金)

共に生きる

聖書朗読 使徒 2:42~47

わたしを信じる人々のためにもお願いします…。わたしがあなたにしているように、彼らがみな一つとなるためです。
ヨハネ 17:20~21

神とキリストが一つとなるように、私たちも一つになるとは、どういう意味でしょうか？上記のイエス様のみことばには、私たちがお互いに「中に」いて、私たちの命がお互いに絡み合うように親密な関係を持つという意味が含まれています。つまり、私たちはお互いの日々の生活の一部となっているということです。一緒に食事をし、共に仕え、同じ時を過ごし、人生を共に生きることです。私たちは主にあつて共に旅しているとき、お互いの人生の山も谷も経験し、痛みも喜びも共に分かち合うためにお互いが存在するのです。

毎週日曜日の数時間だけでは、これほどに一つになることはできません。私たちは敢えて努力して、一週間を通してお互いにつながりを保ち続けなければなりません。神の人々と繋がり、その絆を強めるとき、私たちはイエス様が仰ったことを実現するために歩み始めるのです。そして神の愛の証明として、完全に一つとなるのです。

讃美歌 II 173

祈り お父様、人生の全てを分かち合うことができる教会メンバーをお与えくださりありがとうございます。あなた様とキリストが一つであるように、私たちも一つとなり、それを世界が見て、信じることができるようお助けください。イエス様のお名前によって。アーメン。

ジャン・コックス

テキサス州 グランバリー

2月20日(土)

主は知っておられる

聖書朗読 使徒 5:1~11

与えなさい。そうすれば、自分も与えられます。人々は量りをよくして、押し付け、揺すり入れ、あふれるまでにして、ふところに入れてくれるでしょう。

ルカ 6:38

2019年の初めに、私が通っている教会では、食料と衣服を困っている人々に寄付をする働きを始めました。このプログラムは上手いき、毎月50から60家族に食料と衣服を提供しています。毎月食事を提供し続けている家族はおおよそ30家族です。

食料を提供しはじめて、私たちはあることに気が付きました。食料を必要としている人びとを助けるために、私たちは毎月の食費の予算を10%上げました。しかし不思議と経済的な大変さを感じませんでした。

この必要なお金がどこから入ってくるのかわからないときが何度ありました。大変な中でも、この食料の提供をやめずにいたのですが、不思議と私たちは食べることに困ることはありませんでした。

アナニヤとサピラの話の中で、問題だったのは、寄付した金額ではなく、彼らの態度でした。二人は心から、愛を持ってお金を差し出さなかったのです。神は私たちに心から惜しみなく与えるよう求めておられます。なぜならば、神は私たちに全てを惜しみなく与えて下さっているからです。

讃美歌 II 188

祈り 聖なるお父様、私たちの上に降り注いで下さっている恵みに感謝いたします。その祝福を他の人のために使うことができますように。
イエス様のお名前によって。アーメン。

ジーン・ニュートン
フロリダ州 マウントドラ

2月21日(日)

聖霊が語るとき

聖書朗読 ローマ 8:26~30

語る人があれば、神のことばにふさわしく語り、奉仕する人があれば、神が豊かに備えてくださる力によって、それにふさわしく奉仕しなさい。それは、すべてのことにおいて、イエス・キリストを通して神があがめられるためです。栄光と支配が世々限りなくキリストにありますように。アーメン

I ペテロ 4:11

義理の娘、ジーナがガンを患っていることを私たちに告げた時、私たち家族はひどく動揺しました。かける言葉が見つからず、ただ黙って座っていました。そんな時、娘がジーナの前で跪き、彼女の手を取り言いました。

「あなたは絶対に大丈夫。そして、あなたが痛みを耐えている全ての時、それは、神への信仰と祈りの力の証となるわ。あなたは、イエス・キリストを信じ、イエス様に従うことを証ししていつてね。」

娘はもっと多くのことを雄弁に語ったのですが、おおよそそのような感じでした。娘はジーナを祝福することによって、私たち全てにも祝福を与えたのです。

後で私は励ましの言葉をかけた娘にお礼を言いました。娘は「ママ、私も自分が何を言ったのかよくわからないのよ。ただ私が正しいことを言えるように祈ったの。そうしたら考えることなくあの言葉が口から出たのよ。きっと聖霊のお導きだったのよ。」

私たちは聖霊の力を弱める言葉を発することはできません。必要な時が来たら、私たちは大胆に語らなければなりません。さあ神のことばにふさわしく語りましょう！(I ペテロ 4:11)

聖歌 576

祈り 寛容で正しいご在天のお父様、聖霊により私をお導きください。あなた様をほめたたえ、あなた様をこの世に正しく示すことができるよう私の考えと思いを導いてください。

イエス様のお名前によって。アーメン。

ラニータ・ブラッドリー・ボイド
ケンタッキー州 フォートトーマス